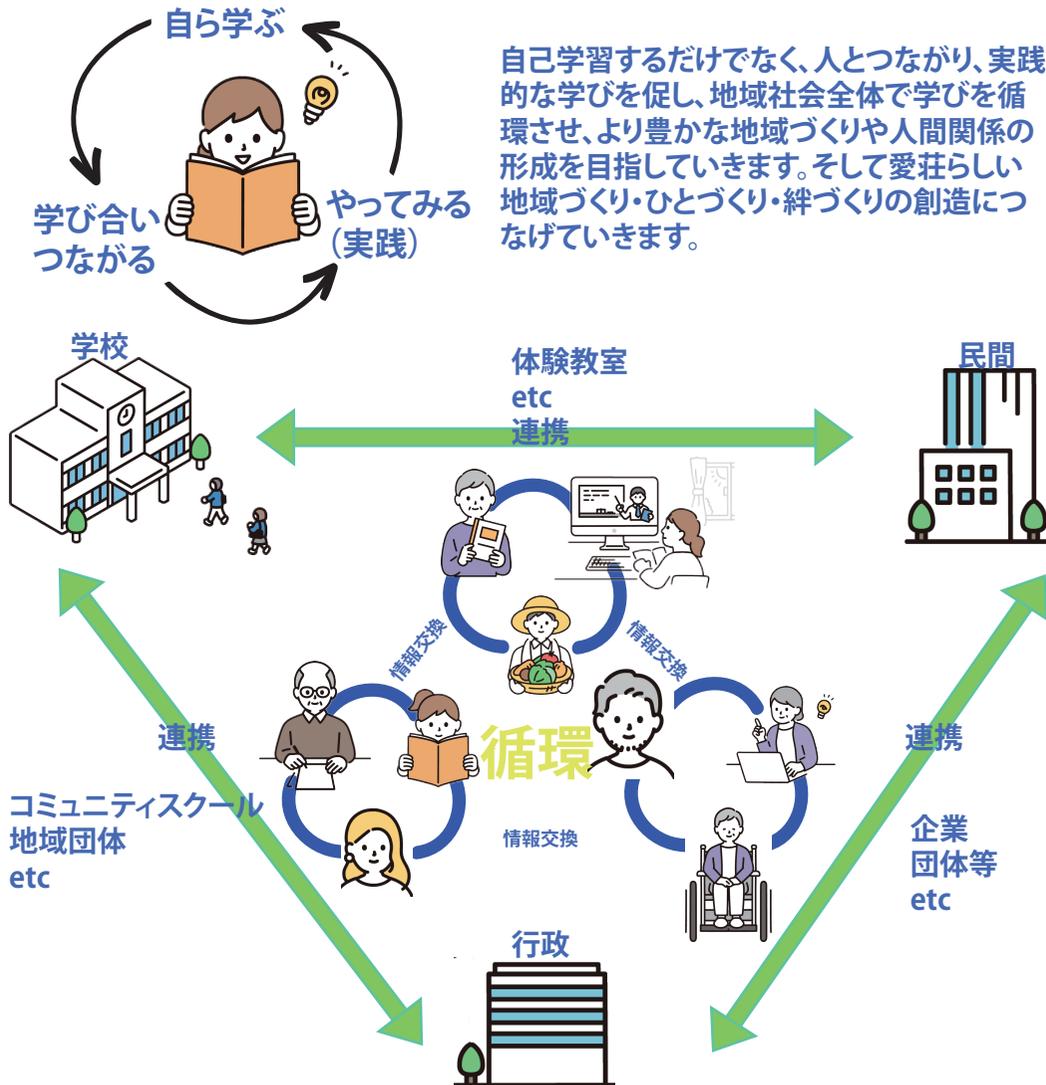


人生100年 かがやきに ぎわいのある学び

～学びを通じた愛荘らしい地域づくり・ひとづくり・絆づくり～

.....基本理念の実現にむけて.....



～循環型（生産型）の生涯学習のプラットフォームイメージ～

みんなの活躍が つながるまち



まちのみんなの人生の学び
知って、見て、聞いて
新たなステージへ

生涯学習と生涯学習 2.0 って何が違うの？
生涯学習 2.0 アクションプランってどんなプランなのかな？



「生涯学習 2.0」とは、みんなが自ら学び、学んだ内容や学びから生まれたつながりを活かしながら、一緒に協力して、地域の魅力を高めていくためのプロジェクトなんだよ。学んだ内容や学びから生まれた「つながり」を活かしながらいろいろな学習を小さなことから初めて、その輪を少しずつ大きくしていこうね！！

私たちのこれまで培ってきたものを、いろんな人と共有し、新たな取り組みを再発見していくんだね！！教えてもらうだけでなく学び合って学ぶのがいいね！！



コーディネーターの育成

これまでの活動をサポートし、学び合う人同士の交流の場や新たな取組などを創り出したりする人材を育てます。

既存施設の利活用を検討

学校の空き教室やその他施設などを使って、地域の人たちが集まって交流や学びの場を作る活動を支援し、コミュニティの活性化に貢献していくことを目指していきます。

デジタル技術などを活用した新しい生涯教育の創出

デジタル技術を使った新しい教育や学びの形を生み出し、住民の多様なニーズに合わせた教育サービスを提供することで、社会の変化に柔軟に対応し、人々のライフスタイルや価値観に合わせた教育を推進していくことを目指していきます。

【40代】

家族みんなで読書に親しむため「ミニミニおはなしをつくろう!!」に参加しました。子どもの自由な発想を聞くことができずごく楽しめました。



【20代】手話講座に参加しました。手話というものに、以前から関心がありました。身近に学ぶ機会ができてより興味を持ちました。



【90代】スマホ教室に参加しました。その便利さを知ることができました。スマホを便利に使い生活を楽しんでいきたい。



【30代】農業体験会に参加したことで、会社を退職し、農業の道を歩むことを決意!!

失敗しながらもいい野菜を消費者に届けたいとたくさんの人とインターネットを活用情報収集して生産性をあげています。



【10代】地域のボランティアの方に、幼い頃、夏休みに勉強をみていただきました。楽しく勉強することができた経験が今も心に残っています。現在は子どもたちに楽しく勉強を教える先生になれるように頑張っています。



生涯学習2.0 アクションプラン 施策の柱

1 【つながる】学びを支えるコーディネーター等の育成

環境・福祉・人権・共生社会など現代社会が抱える諸課題を解決していくためには、地域住民の学習の展開とその支援（コーディネート）が不可欠であります。そのため、生涯学習に関する指導・助言やコーディネート等を行う社会教育主事（社会教育士）の養成とともに、地域においても、住民同士の学びあいをコーディネートする人材の育成を図ります。

2 【学びあう】地域の課題解決につながる社会教育の創出

学びや活動への住民の主体的な参画には、楽しさや体験をベースにした学びあいの活動が大切であり、地域の課題解決には、地域住民が将来像や願いを共有し、当事者意識をもって、地域づくりの実践につなげていくことが重要です。こうした地域の課題解決につながる社会教育を推進します。

3 【ひろげる】多様な主体との連携・協働による地域づくり

学びを通じて地域課題や社会課題の解決に取り組むことは、行政のみで担えるものではなく、様々な関係機関・団体と幅広いつながりを持ちながら連携・協働し、一体となって取り組みを推進します。

4 【はぐくむ】子ども・若者への学びの提供と若者を巻き込んだ地域活性化

地域においてつながりや交流を活性化させていくためには、次世代育成の観点が必要。子どもや若者に町や地域資源、地域課題のことについて知る機会を提供するとともに、多世代との交流を育みながら若者の参加・参画を図りつつ、地域活性化に寄与していきます。

【20代】健康推進アプリ「ビワテク」をきっかけに交友関係が広がってきた。町内のスポットめぐりをしながら歩くことで自然と健康意識が向上!!
町内ナイトウォークにも参加して町のスポーツ推進委員を担っている。



【80代】



大好きな町の歴史を多くの人々に知ってもらうため、ボランティアガイドになりました。より多くの方と町の歴史について、情報共有したいと、町文化協会史談会と合同で勉強会を実施。新たな発見と交流が深まったことで、楽しみが増えた。

【20代】

育児休暇を取得して、妻と育児と家事分担している。子どもの些細な変化と成長を夫婦で楽しむことができた。会社の後輩にも情報共有していく。



【70代】



観光ボランティアガイド協会主催の講座に参加しました。愛荘町は歴史の宝庫。自分の知識を広げて来訪者に解説できるよう、勉強を続けていきたい。

【30代】初めての出産で不安がいっぱいでした。町の子育て支援センターでの交流で情報共有できたことで、不安がなくなりました。この経験をこれから子どもを産む方に情報発信と育児について交流の機会を持ちたい。



愛荘町教育委員会事務局 生涯学習課
滋賀県愛知郡愛荘町安孫子825番地
(0749-37-8055)